



令和元年11月6日

各位

会社名 株式会社新潟放送
 代表者名 代表取締役社長 佐藤隆夫
 (JASDAQ・コード 9408)
 問合せ先 執行役員経営管理本部長 宮腰尊史
 (TEL. 025-267-4111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和元年5月14日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

令和2年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成31年4月1日～令和元年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	一株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 9,490	百万円 360	百万円 395	百万円 237	円 銭 39.51
今回修正予想(B)	10,972	767	805	521	87.01
増減額(B-A)	1,482	407	410	284	
増減率(%)	15.6	113.1	103.9	120.2	
(ご参考) 前期実績 (31年3月期第2四半期)	9,313	351	379	237	39.62

令和2年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成31年4月1日～令和元年9月30日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	一株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,305	百万円 203	百万円 167	円 銭 27.90
今回修正予想(B)	3,215	294	309	51.66
増減額(B-A)	△90	91	142	
増減率(%)	△2.7	44.9	85.6	
(ご参考) 前期実績 (31年3月期第2四半期)	3,292	222	192	32.11

修正の理由

令和2年3月期第2四半期累計期間の連結業績につきましては、情報処理サービス事業において、システム開発収入が順調に推移した他、消費税増税に伴う前倒し需要の影響により、サーバーやパソコンなど販売機器の収入が伸びました。

個別については、売上高は前期を下回りましたが、営業費用の削減と特別利益の計上により、利益が当初の予想より伸びました。

これにより連結・個別とも前回発表の予想数値を上回る見込みであります。

なお、通期業績予想につきましては、現時点において、前回、公表した予想数値に変更はありません。

*その他 令和2年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)につきましては、11月13日に開示を予定しております。

(注) 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。